



八潮市制施行50周年 記念誌

令和4年1月15日
八潮市

ごあいさつ



八潮市は、昭和47年1月15日に埼玉県内34番目に市制を施行し、今年で50周年を迎えることができました。

「八潮」は、昭和31年9月28日に八條、潮止、八幡の3村合併の際に、3村の頭文字をとって「八潮村」が誕生したことにより始まりました。

その後、高度経済成長による工場の進出や急激な人口増加により発展を続け、昭和39年10月1日に町制に移行、昭和47年1月15日に市制を施行し、「八潮市」となりました。

さらに首都高速道路の開通や、区画整理事業による都市基盤の整備、平成17年のつくばエクスプレスの開業などにより、「八潮駅」を中心に、商業施設の進出や宅地開発等が進み市制施行当時の昭和47年1月に約4万3千人であった人口は、現在約9万2千人となり、着実に発展を続けています。

これまで発展を遂げられましたのも、本市を築き上げた先人の方々のご功労とともに、今回表彰させていただきます皆様方をはじめとする多くの方のご尽力の賜物であり、深く御礼申し上げます。

今後も、皆様とともに本市のさらなる発展に向け、「共生・協働」「安全・安心」の基本理念のもと、「住みやすさナンバー1のまち 八潮」の実現に向けて全力で取り組んでまいります。

八潮市長 大山 忍

目 次

1. ごあいさつ	1
2. 目 次	2
3. やしおの歴史	3
4. 市制50年のあゆみ	4～5
5. 祝・市制施行50周年特集	7～13
(1) 新庁舎整備	
(2) 市制施行50周年記念キャッチフレーズ及びロゴマーク	
(3) 市制施行50周年記念「未来のやしおを思い描く絵画コンクール」	
(4) やしお今昔～進化し続けるまち～	
6. 八潮市の紹介	14～16

やしおの歴史

地 勢

八潮市は東を中川、西を綾瀬川、南を圀川や大場川の河川によって三方を囲まれた低地で、河川の集中する場所に位置しているため、古くから河川の恩恵と災いを受けてきました。

古代・中世

市域に人々が住み始めた時期は明らかではありませんが、氷川神社遺跡の出土品などから古墳時代前期（約1700年前）には人々が生活を営んでいたと考えられます。

平安時代末から鎌倉時代にかけての市域は、伊勢神宮の所領である大河戸御厨内八條郷に属し、14世紀頃まで伊勢神宮による荘園支配が続いたと考えられます。

また、当時利根川の主流であった中川筋は大型船が通航できる舟運の要衝として栄えていました。



近 世

江戸時代、八潮市域は20の村に分かれ、その多くは1600年前後に成立したと言伝えられています。幕府の新田開発政策のもと、八潮市周辺でも綾瀬川の直道化や人工堤防の構築、八條用水や葛西用水の開削がなされ、耕作地が増大していきました。

また、産業の面では、当時の物資輸送の中心であった水運が八潮市の地場産業である染色業をはじめとする新たな産業の振興をもたらしました。



明治から昭和

明治22（1889）年に江戸時代から続く村々が併合して八條村、八幡村、潮止村が成立、昭和31（1956）年には3か村が合併し、それぞれの村の頭文字をとって八潮村が発足しました。

その後は、東京から15キロメートルという地理的条件から急速に都市化が進み、昭和47（1972）年1月15日に市制を施行しました。



市制50年のあゆみ

	年	月	出来事
昭和	昭和47年	1月	市制施行【八潮町から八潮市へ】
			太田武夫市長就任
		4月	第五（松之木）・第六（中川）小学校、第二（大原）中学校開校
		7月	鈴木慶助市長就任
	昭和48年	4月	県立八潮高校開校
		7月	鈴木泰治市長就任
		10月	人口5万人突破
	昭和50年	4月	第七（八條北）小学校開校
	昭和52年	4月	第八（大瀬）小学校、第三（八條）中学校開校
	昭和53年	4月	第九（大原）小学校、第四（八幡）中学校開校
		9月	「文化スポーツセンター」オープン
	昭和54年	4月	第十（柳之宮）小学校開校
		10月	人口6万人突破
	昭和55年	4月	「保健センター」オープン、第五（潮止）中学校開校
	昭和56年	4月	「コミュニティセンター」オープン、共和橋開通
	昭和57年	1月	市制施行10周年
		10月	八潮第一土地区画整理事業完了（中央一～四丁目）
	昭和58年	5月	「八幡図書館・八幡公民館」オープン
	昭和59年	4月	県立八潮南高校開校
		5月	「ゆまにて（勤労青少年ホーム・勤労者体育センター）」オープン
平成	昭和60年	1月	国道298号線、潮郷橋開通、首都高速6号三郷線開通
	昭和61年	10月	八潮第二土地区画整理事業完了（八潮一～八丁目）
	昭和63年	10月	人口7万人突破
	平成元年	7月	藤波彰市長就任
		11月	「資料館」オープン
	平成2年	9月	「八潮メセナ（市民文化会館・勤労福祉センター）」オープン
	平成3年	7月	生涯学習都市宣言（県内初）
		10月	「第1回市民まつり」開催
	平成4年	1月	市制施行20周年、「川に抱かれて」を市の歌に定める
	平成6年	4月	小中学校の名称を地域名などを生かした名称に変更
成	平成7年	7月	「やしお生涯学習館」「リサイクルプラザ」オープン



	年	月	出 来 事
	平成 8 年	8 月	市制施行 25 周年記念事業「ハの字サミット」開催
	平成 9 年	3 月	「中川やしおフラワーパーク」開園
	平成 10 年	11 月	稲荷伊草第一土地区画整理事業完了（緑町一～五丁目）
	平成 12 年	4 月	「八條図書館・八條公民館」オープン
	平成 13 年	9 月	多田重美市長就任
		11 月	「エイトアリーナ（鶴ヶ曽根体育館）」オープン
	平成 14 年	1 月	市制施行 30 周年
	平成 15 年	6 月	やしお市民大学開校
		11 月	だいばら児童館「わんぱる」オープン
	平成 17 年	8 月	つくばエクスプレス八潮駅開業
		12 月	和井田家住宅 国の重要指定文化財に指定
	平成 18 年	11 月	構造改革特別区域計画（小中一貫教育特区）認定
	平成 19 年	4 月	「市役所駅前出張所」「八潮メセナ・アネックス」オープン
	平成 20 年	3 月	人口 8 万人突破
	平成 21 年	7 月	新消防庁舎落成
	平成 22 年	11 月	新中川橋開通
	平成 23 年	7 月	自治基本条例施行
	平成 24 年	1 月	市制施行 40 周年
	平成 25 年	9 月	大山忍市長就任
	平成 27 年	5 月	「中川やしお水辺の楽校」開校
		7 月	「やしお駅前公園」開園
		10 月	草加八潮消防組合設立
	平成 28 年	10 月	「やしお子育てほっとステーション」開設
	平成 30 年	6 月	人口 9 万人突破
	平成 31 年	4 月	「中川やしおスポーツパーク」全面オープン
令和	令和 3 年	1 月	稲荷伊草第二土地区画整理事業完了（伊草一～二丁目）
		4 月	八條北小学校小規模特認校制度を開始
		7 月	東京 2020 オリンピック聖火リレーの実施
		10 月	新庁舎建設工事に着手
	令和 4 年	1 月	市制施行 50 周年



祝・市制施行50周年特集

新庁舎整備

～新庁舎整備の概要～

市役所の現本庁舎は、昭和46年に建設され、現在では狭あい化や建物・設備の老朽化、バリアフリーへの未対応など多くの課題が生じています。

また、耐震診断を実施した結果、震度6・7の大地震が発生した場合、建物の倒壊または崩壊の危険性が高いと判断されました。

このような状況から、庁舎の耐震化について調査検討を始め、平成28年に建替えにより耐震化を図ることを決定し、これまで多くの皆様と様々な議論を重ね、令和3年8月には新庁舎建設工事請負契約を締結し、10月から工事を行っているところです。

令和6年1月オープン予定!



外観イメージ

～新庁舎の主な特徴～

- ・ 現庁舎を利用しながら現敷地内で新庁舎を建設
- ・ 大地震による倒壊や損傷を防ぐ免震構造の4階建て
- ・ 台風や集中豪雨による浸水を防ぐため、1階の床レベルを地盤レベルより約1m高くするとともに、1階は基壇きだんのようなデザインの堅牢な外壁
- ・ 脱炭素社会の実現に向け、省エネルギーに優れた空調機器、照明機器の採用などにより、ZEB Readyの認証を取得
- ・ 新庁舎に保健センター（休日診療所含む）を合築
- ・ 新庁舎2階には、市民利用ができる市民活動諸室を周囲に配置した市民活動スペースを整備
- ・ 新庁舎と八潮メセナの間の道路を歩行者専用道路化
- ・ 周辺のバス停を集約し、敷地内にバスロータリーを設置



工事の様子(令和3年)



新 庁 舎 イ メ ー ジ



市制施行50周年記念

キャッチフレーズ及びロゴマーク

市制施行50周年を記念し、市内在住・在勤・在学の方を対象にキャッチフレーズを募集しました。応募総数1,608作品もの多くのご応募をいただき、厳正な審査の結果、次の6つの作品が選ばれました。

(敬称略・順不同・児童生徒の学年は応募当時のもの)

最優秀賞

「ありがとう八潮 これからも八潮」

作品コンセプト

～ありがとうという思いと、これからもよろしくという思いを込めました～

八幡中学校2年 石塚 ^{つばさ} 勇翔

優秀賞

「繋げよう歴史 創ろう未来の八潮」

作品コンセプト

～八潮の歴史をたくさんの人々に伝え、よりよい八潮市を築いていって欲しい～

八幡中学校2年 秋山 ^{ゆの} 結音

「つづく八潮 えがく未来」

作品コンセプト

～これからも良い八潮になってほしい～

大曽根小学校2年 ダビッド・ヨハン・ジェネシス

「躍動の50年 そして輝く未来へ」

作品コンセプト

～急激な人口流入と都市化の波に洗われ、学校建設、区画整理、TX八潮駅の開業といった課題を抱えながら躍動し、成長を続けてきた八潮市が、50年という節目を迎え、新庁舎を建設し、次の輝かしい時代(未来)へ向かおうとしている姿をイメージしました～

一般 大導寺 正美

「未来に向かって今^{はしれ}840」

作品コンセプト

～今を大切にすることが未来に繋がるので、行動して後悔しない人生を歩みたいという理由で、行動することの代表でもある【走る】を走れにし、インパクトを強め、八潮【840】にも掛けました～

一般 吉野 雄喜

「ありがとう50年 夢さらに」

作品コンセプト

～50年の歴史に感謝しこれからも夢を持って新しい八潮市を創って行きたいという想い～

一般 宇田川 敏雄

市制施行50周年記念ロゴマーク

市制施行50周年を記念し、市で複数のロゴマーク案を作成し、市内関係団体等の協力を得て、投票により次のロゴマークに決定しました。



市制施行50周年記念

「未来のやしおを思い描く絵画コンクール」

市制施行50周年を記念し、市内小中学生を対象に、未来の八潮市はどのような「まち」になっていてほしいかを絵で表現する絵画コンクールを実施しました。

応募総数363作品から厳正な審査の結果、市長賞3作品、ハッピーこまちゃん賞6作品の、計9作品が選ばれました。

(敬称略・順不同)



八幡小学校2年 古庄 登吏
作品名「たのしい やしお」



大原小学校6年 上村 介人
作品名「星空がきれいな八潮」



八潮中学校2年 山根 彩乃
作品名「川に抱かれて」



大瀬小学校 1年 坪内 明日花
作品名「ロケット公園」

ハッピー
こまちゃん賞



©八潮市



八條中学校 3年 山崎 ダリア
作品名「緑豊かに…」



大原小学校 2年 飯樋 美月
作品名「しんかんせんも走る便利な町やしお」



大原中学校 1年 三橋 奈緒
作品名「自分の理想の八潮市」



中川小学校 5年 鈴木 春奈
作品名「未来の乗り物」



八條小学校 6年 初道 璃音
作品名「新しい八潮団地」

やしお今昔 ～進化し続けるまち～

①八條交差点付近



昭和45年

令和4年

②旧八條村役場※



昭和39年

③八條（旧第一）小学校



昭和39年



令和4年

④八潮中学校



昭和45年頃



令和4年

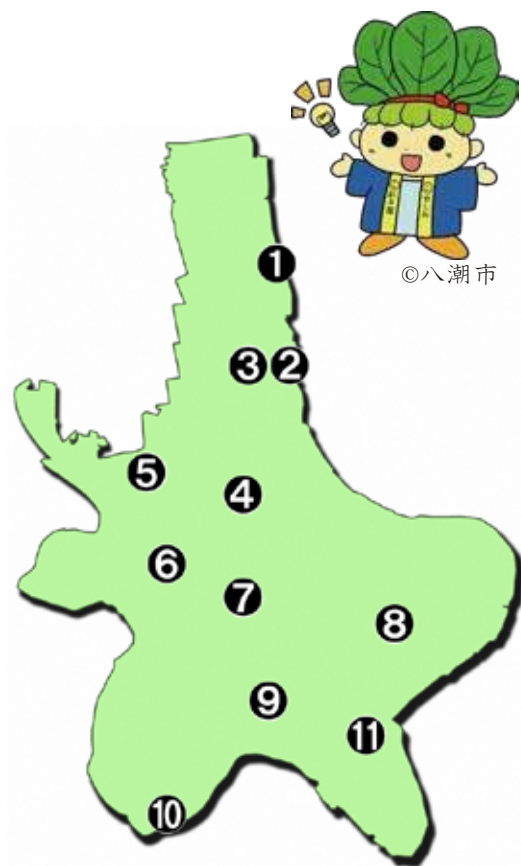
⑤伊草団地



昭和46年



令和4年



※八條村役場跡は私有地のため、画像はありません。

⑥旧八潮村役場・八潮町役場（現 八幡図書館・公民館）



昭和40年頃



令和4年

⑩綾瀬川（浮塚）



昭和30年頃



令和4年

⑦若柳交差点



昭和51年頃



令和3年

⑧潮止村役場（現 JAさいかつ潮止支店）



昭和30年頃



令和4年

⑪潮止通り



昭和50年頃



令和4年

⑨駅前通り南口線（駅南口）



平成15年



平成21年



令和4年

八潮市の紹介

市章



八條，潮止，八幡の三か村が合併して誕生した八潮の二文字を図案化したもので、和合による円満な発展を願う気持ちを表現しています。

昭和39年公募により、当時の八潮中学校教諭熊本俊雄さんの作品が市章に制定されました。

(昭和39年9月17日制定)

市の木：いちょう
市の花：くちなし



自然を愛する心を高め、水と緑の豊かな八潮をめざして、市の木、市の花を定めました。

(昭和58年5月14日指定)

市の鳥：ハクセキレイ



自然を愛する心を高め、人と野鳥がいつまでも共存できるようなほっ、とする都市をめざし、市の鳥を定めました。

(平成9年1月23日指定)

シンボルマーク



- ◆ 市民のエネルギー
- ◆ これからの八潮市
- ◆ 現在の八潮市
- ◆ 伸びゆく市民、現在の市民
- ◆ 市役所

シンボルマークのニックネームは、八潮ツリー。人間のエネルギーをテーマに、未来に向かって伸びゆく八潮市をダイナミックで先進的な造形により表現しています。大地にしっかりと根をおろし、市民と市役所が一致協力して実りある、あたたかい明日をめざす「成長樹」です。

(平成5年4月1日制定)

市の花：花桃



花桃を活かしたまちづくりの取り組みを市民等との協働により更に推進するとともに、本市の発展に向けたPRの手段としても期待される花桃の位置づけをより明確にするため、追加指定しました。

(平成26年11月28日指定)

都市宣言

八潮市生涯学習都市宣言

(平成3年7月1日制定)

八潮市健康・スポーツ都市宣言

(平成21年2月8日制定)

八潮市平和都市宣言

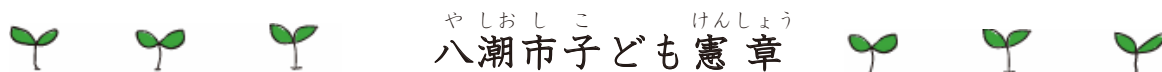
(平成24年1月15日制定)



わたくしたちは、八潮市民であることに誇りと自覚をもち、明るく住みよい、豊かで平和なまちを築くため、この憲章を定めます。

- 1 自然を愛し、水と緑の美しいまちをつくります。
- 1 思いやりを大切にし、笑顔があふれる家庭とまちをつくります。
- 1 ルールを守り、安心して暮らせるまちをつくります。
- 1 生涯にわたり楽しく学び、文化の高いまちをつくります。
- 1 働く喜びを持ち、活気あるまちをつくります。

(平成14年1月15日制定)



水と緑に恵まれた八潮市に生きる私たちは、輝かしい未来と無限の可能性に向かい健やかに成長していくことを誓い、ここに「八潮市子ども憲章」を定めます。

健康・命 わたしたちは、ひとつしかない尊い命を大切にし、明るく健康な生活をします。

思いやり わたしたちは、いつも友だちや周囲の人に対する思いやりの心と感謝の心を持ち続けます。

家族 わたしたちは、かけがえのない家族を大切にし、協力し合い助け合います。

夢・希望 わたしたちは、大きな夢や希望を持ち、自ら進んで自分の道を切り開いていきます。

環境 わたしたちは、このまちの豊かな自然を大切にし、環境にやさしい生活をします。

(平成14年1月15日制定)

～ありがとう八潮～



- ① 旧八幡村役場
(後の八潮村役場)
- ② 町制施行横断幕
- ③ 八潮町役場内部
- ④ 市制施行記念式典
- ⑤ 庁舎完成

～これからも八潮～



- ⑥ 50周年記念事業ペットボトルツリーイルミネーション
- ⑦ やしお市民まつり
- ⑧ 八潮夜市
- ⑨ 駅北側パノラマ
- ⑩ やしお中川フラワーパーク
- ⑪ 水辺の楽校
- ⑫ 外環道と桜



ありがとう八潮
これからも八潮



八潮市制施行50周年記念誌（被表彰者名簿）

発行／八潮市役所企画財政部企画経営課

発行日／令和4年1月